

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

確かな学力と論理的思考力の育成

＜本年度の学力向上策＞

- 1 学習指導の充実を図るため、児童一人ひとりを大切にした授業を展開し、学力の向上を目指す。
 - (1) 「よい授業集計システム」の活用
『よい授業』アンケートの結果を各担任が考察し、自らの課題の明確化を図り学年内で共有し具体的な改善策を立て実践する。
 - (2) 個別指導の充実
スクールアシスタントを意図的に配置し、個に応じた指導を行う。
 - (3) 児童の視点に立った教材研究
 - ①児童の実態をアンケートや様子から捉え、教材研究や教材開発を行い、ねらいや学習課題を明確にした授業を組み立てる。
 - ②授業のユニバーサルデザイン化を図り、すべての児童に分かりやすい授業を展開する。
 - (4) 学習意欲を高める工夫
発問や課題提示の仕方の工夫をし、興味関心を高める。また、地域との連携を図り、地域の教育力を活用した授業展開をする。
 - (5) 「書く」活動の充実
 - ①毎回の授業の終わりに、学習の感想を書く活動を取り入れ、1時間の授業で「わかったこと」「できるようになったこと」「疑問に思ったこと」を書き、発表する時間を設定する。
 - ②算数の時間では、自力解決の時間を取り自分の考えをノートにまとめ、少人数で自分の考えたことを伝える時間を単元に応じて設定する。
- 2 教員の指導力の向上を図り、児童の学力向上を目指す。
 - (1) 経験の浅い教員の授業を中堅・ベテラン教員がお互いに授業を見合い、指導や方法を伝え学ぶOJT研修を取り入れ、指導力の向上を図る。
 - (2) 学年会等で、学習計画や授業の進め方等を話し合う時間を確実に設定し、組織で学習が展開できるようにする。

＜本年度の振り返り＞